

\\ おかやまけんしゃかいふくし //

岡山県社会福祉



コロナ特例貸付世帯の生活（相談）支援にかかわる市町村社協のみなさん
（8月30日開催「市町村社協相談支援体制強化推進事業情報交換会」）

特集

～第8次経営・活動計画 5か年の重点的取組～
コロナ禍で顕在化した支援を要する
世帯に対する相談支援体制の強化支援

CONTENTS

誰もが安心して暮らせる地域を目指して	4
被災者支援の取組について	5
県社協ニュース	6
赤い羽根共同募金	11
「ふくし」の仕事人たち	12



社会福祉法人
岡山県社会福祉協議会
URL: <http://www.fukushiokayama.or.jp>
Facebook @fukushiokayama
Instagram @okayamakenshakyo



第8次経営・活動計画

5か年の重点的取組

コロナ禍で顕在化した
支援を要する世帯に対する
相談支援体制の強化支援

本会では、5か年(令和5～9年度)の具体的な事業展開や経営基盤の強化方策を示した第8次経営・活動計画を策定しています。

本計画において、本会として部署横断的な連携・協働を図り推進する重点的取組のひとつとして「コロナ禍で顕在化した支援を要する世帯に対する相談支援体制の強化支援」を設定しました。

生活課題を抱える世帯が経済的・社会的に自立した生活が送れるようになるためには、市町村域における個と地域の一体的支援が求められます。

本会では、相談員の資質向上に取り組むとともに、専門職やNPO法人、民生委員児童委員等の関係機関・団体との連携・協働を推進することにより、つながり続ける・つながり直すための相談支援体制の強化に取り組むことにしています。

本会内の地域支援班と生活支援班が連携し、市町村社協職員の育成や関係機関と連携・協働した生活困窮者自立支援に取り組むとともに、ここでは、コロナ禍で顕在化した支援を要する世帯に対する相談支援体制の強化に向けた「市町村社協相談支援体制強化推進事業」についてご紹介します。



【情報共有を行う市町村社協職員】

●コロナ特例貸付状況（岡山県／概数）

貸付世帯数	貸付債権数	貸付額（円）
25,285	63,641	25,335,410,000

●償還猶予・償還免除・毎月償還状況(R5.1～9月)

償還猶予	対象債権	決定債権	決定率
	26,027	1,361	5.2%
償還免除	対象債権	決定債権	決定率
	51,762	18,724	36.2%
毎月償還	請求金額（円）	償還金額（円）	償還率
	1,279,057,000	429,493,000	33.6%

●償還状況（総計／暫定値）

貸付総額（円）	償還種類	償還額（円）	割合
25,335,410,000	償還免除総額	6,981,750,000	27.6%
	毎月償還総額	429,493,000	1.7%
	早期償還総額	98,000,000	0.4%
	計	7,536,673,000	29.8%

本県における
コロナ特例貸付の状況

新型コロナウイルス特例貸付では、県下2万5千を超える世帯に貸付を行いました。これは岡山県世帯数のおよそ3%にあたります。通常の貸付申請時は、世帯状況等の把握を行います。が、コ

ナ特例では迅速な貸付を優先したため、詳細な把握はできませんでした。コロナ特例貸付では、自営業の方や若年・中年層、外国籍、ひとり親世帯等、通常の貸付申請とは異なる世帯からの申請も多く、世帯の詳細な把握ができていないことが大きな課題となりました。

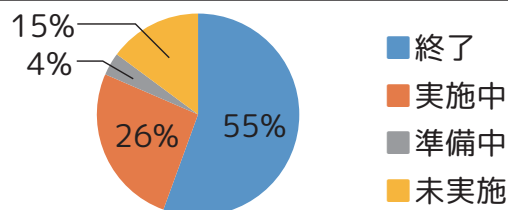
そこで、本会では県内27市町村社協に生活再建相談員を配置し、様々な課題を抱える貸付世帯に対し、きめ細やかな相談支援等を行う「相談支援体制強化推進事業」を実施することとなりました。

本事業では、まずは様々な方法で、貸付世帯の状況把握を行い、世帯毎の支援の必要性を選別し、支援が必要な世帯には生活課題の分析を行う中で、支援調整や相談窓口の周知等の生活（相談）支援を継続的に行うことといたしました。

現在、22市町村社協で、アンケート調査の郵送や訪問、架電等による状況把握に取り組んでおり、約99%の貸付世帯に対し、状況把握のためのアプローチをかけています。

しかしながら、アンケートを郵送しても返送がなかったり、不在であったり、転出していたりと連絡のつかない世帯が多いのも実情で、市町村社協では、継続的に世帯毎の支援の必要性の選別に向けた状況把握に努めていくことが求められています。

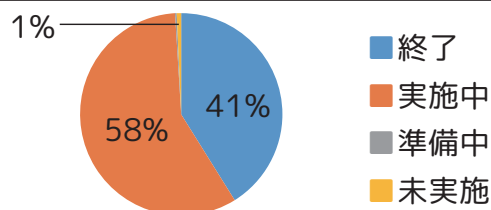
状況把握取組状況（市町村社協）



8割以上の社協で、状況把握は終了・実施中。

	市町村社協		貸付世帯	
終了	15	55%	10,401	41%
実施中	7	26%	14,639	58%
準備中	1	4%	71	0%
未実施	4	15%	174	1%
	27	100%	25,285	100%

状況把握取組状況（貸付世帯）



99%の世帯に、初回アプローチは終了・実施中。

【今後の取組の方向性】

1) 状況把握をもとに貸付世帯の置かれた状況を分類。

- | | |
|-------------------|---------------|
| ① 気になる世帯 | ② 支援が必要な世帯 |
| ③ 支援につながっている世帯 | ④ 再建世帯 |
| ⑤ 転出世帯（県外・県内他市町村） | ⑥ 終結世帯（借受人死亡） |
| ⑦ 所在不明世帯 | ⑧ 対応苦慮世帯 |

2) ①気になる世帯、②支援が必要な世帯等を中心に、継続的に生活（相談）支援に関わるとともに、市町村域における関係機関・団体とのネットワークを活用した支援調整やネットワーク構築に向けた働きかけを行っていく。

市町村社協における相談支援の取組状況

8月末には、「市町村社協相談支援体制強化推進事業情報交換会」を開催し、各社協の取組状況や、貸付世帯の置かれた状況を左の8分類する際の判断基準などの情報共有を行うとともに、償還猶予や免除に向けた考え方の協議等を行いました。

本会では、債権管理を担いな



【ともに生活（相談）支援に取り組む市町村社協のみなさん】

◆お問い合わせ先

福祉支援部 生活支援班

☎086-226-3544

がら、市町村社協が、顕在化した課題、今後顕在化する可能性の高い課題に対して、貸付世帯に寄り添っていただき、きめ細やかな相談支援が展開できるよう、情報交換や情報共有の場を提供するとともに、相談技能・技術を学ぶ研修会の開催を実施していく予定です。



ファミマフードドライブに持ち寄られた食品や日用品

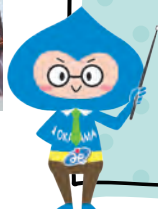
Pick up!

県内地域福祉活動の 取組レポート

フードパントリー児島

「誰もが安心して暮らせる
地域を目指して」

～地域への想いを原動力に
活動の発信や協力をお願いを続けて～



地域共生社会の実現に向けて、福祉分野のみならず、分野を超えた取組の推進が求められています。
今号では、企業や住民の方と連携し、地域の子どもや子育て世帯、生活困窮者の支援を行っている「フードパントリー児島」の代表者、原田香織さんにお話を伺いました。

活動に取り組んだ経緯

私は、地域の暮らしについて関心を持っていたことから、子どもたちの居場所、サードプレイス（注1）としての駄菓子屋『ハウス・プチ』を始めました。そこで、「何かほかにも自分たちにできることがあるのではないか」との思いから、子ども食堂やフードパントリーなど、活動を広げてきました。

現在の活動内容

私たちは、倉敷市内で実施されているファミマフードドライブ33店舗の内、協力パートナーとして28店から回収しています。店舗に設置された回収ボックスに、ご家庭で使いきれない食品等を持ち寄っていただき、隔週、食品等の状

況を確認のうえ、回収しています。

これらの食品等は、子ども食堂（毎月第3土曜日）やフードシェア会（毎月最終木曜日、ハウス・プチにて）で、地域の皆さんに提供しています。

この、子ども食堂やフードシェア会の運営は、地元の高校生にも手伝ってもらっています。

ここでの出会いが、地域住民同士の新たなつながりを生み、運営をサポートいただく民生委員児童委員や味野婦人会、地元のおかみさん会との連携による、緊急時の食糧支援、地域見守り活動につながっています。

多分野との連携・協働の 効果

身近なコンビニエンスストア等に協力いただくことで、地域住民活動が喚起され、各店舗には、多くの食品等が持ち寄られています。様々な食品等が必要とする方々の手にお届けするなかで、「うちの子が欲しがっていたんです」と喜ばれたり、具沢山のカレーを見た子どもが笑顔になったり、地域の方の協力があるからこそできる取組だと日々感じています。

今後の課題・展望

「今日、学校どうだったん？」放課後、何気ない話ができる、子どもたちにとって居心地のよい空間を広げていきたいです。今後とも、私たちの取組が、必要とされる方に行き届き、地域の理解者・協力者と共に、誰もが安心して暮らせる地域を目指して活動していきます。また、フードパントリー児島では、活動に協力して下さるボランティアの方を募集しています。ぜひ、ご連絡ください。



大正橋こども食堂
（倉敷市児島味野地区）

◆お問い合わせ先

フードパントリー児島

倉敷市児島味野5-1-18
☎086-472-5460

（注1）家庭でも学校でもない過ごしやすい第三の場所

被災者支援の取組について

福岡県 久留米市災害VC
運営支援からの学び

令和5年6月末からの大雨により被災した福岡県久留米市では災害ボランティアセンター（以下、災害VC）が設置され、社協間の応援要請に基づき中国ブロックとして、8月20日から25日まで、岡山市社協・岡山県社協（計2名）が運営支援を行いました。

久留米市災害VCでは、各世帯を回るチームが、災害ボランティアのニーズ（家屋内の片付けなど）を把握する際に、世帯の生活状況の中で気になることも把握しています。

そして、把握した気になることについては、災害VC内で別のチームへつなぎ、そこから丁寧な個別の支援（世帯への繰り返し訪問や平常時の支援へつないでいくこと）を行っています。

この災害VC内の個別の支援は、久留米市社協が市から受託をしている重層的支援体制整備事業の仕組みを活用して行っています。平常時の仕組みや体制を活用することで、災害ボランティアに関するニーズだけではなく、災害を機に把握した住民のさまざまなニーズを、早期に解決へついでいくとい

う久留米市災害VCでの工夫は、とても参考になるものでした。

それぞれの地域や社協で平常時にある仕組みや体制は異なります。公私協働は社協活動の原則です。自治会や民生委員、福祉委員、ボランティア、NPO、福祉や福祉以外の専門職、行政等が、今あるものや関係を活用し、どのような



久留米市災害VC 東部サテライト

に災害時に困りごとを抱える人となつたり、その地域で支え合っていくかを一緒に考える視点こそが、災害時にも強い豊かな地域をつくるっていくのではないのでしょうか。今回、そのような学びをいただき、きました久留米市災害VCの関係者の皆様に感謝を申し上げます。

お問い合わせ先

地域福祉部 地域支援班

☎ 086-226-2835

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和5年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
こちらから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術 入院中の手術		65,000円	
	保険金 外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)	初日から補償	
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷	×	○	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円	550円

*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

引受幹事 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

岡山県福祉人材センター事業

介護の入門的研修開催報告 および介護アシスタント促進事業 の実施状況



介護の入門的研修 開催報告

岡山県福祉人材センターでは、福祉の職場で働きたい方と、人材を求める福祉事業所との橋渡しを行う事業の他にも、より多くの県民に福祉の仕事を知っていただくため様々な取組を行っています。今年度から福祉人材センターで新たに実施している介護の入門的研修の開催、介護アシスタント促進事業についてご紹介します。

少子・高齢化の進行が著しい本県においては、福祉人材の確保が大きな課題となっています。この研修は、介護人材のすそ野を広げ、福祉・介護サービス事業や地域活動を支える人材を育成することを目的とし、厚生労働省が設けた21時間のカリキュラム（介護保険制度、認知症や障がい理解等の講義、基本的な介護の方法等の演習）を計5日間受講するものです。介護未経験者で介護に興味があり学ぶ意欲をお持ちの方を対象とし、8月に岡山市、9月に瀬戸内市・津山市、10月に倉敷市の県内4会場において開催しました。4会場合計104名が受講しました。

一般社団法人岡山県介護福祉士会をはじめ、瀬戸内市社協地域包括支援センター、開催地域の社会福祉法人等の現役職員に講師としてご指導いただき、現場の話を交えながら正しい福祉・介護の知識を身につけることができました。実技の科目では、車いす操作、ベッドから車いすへの移乗、水平移動、体位変換、着脱介助など実際に身体を動かしながら介助方法を学びました。ただ介助方法を習得するだけではなく、人権尊重や自立支援、自己選択など介護を行ううえで必要な考え方もあわせて演習を通して理解を深めました。また、福祉用具を活用した実技では、「抱えない介護」について学び、介護する方、介護される方の両者にとって安全・安楽な最新の介護にふれることができました。

【受講者の声】

- 講師の経験談を聞くことができ、介護の入り口として、親しみやすく分かりやすく思えた。
- 十人十色で、その人に合った介護が必要だと分かった。実技があつて、実際に身体を使うことで、よい体験ができた。
- 十年前の介護とは違う、今の介護を知ることができた。力をいれなくても移乗できる福祉用具があり驚いた。



講義受講風景



福祉用具を活用しベッド上での
水平移動の演習



車椅子操作・介助の演習

介護アシスタント 促進事業の実施状況

研修最終日には、研修修了者が福祉・介護分野への参入のきっかけを作ることを目的としてミニ就職相談会を開催しました。開催地域にある福祉関連の事業所7事業所が出席し、事業所から仕事内容や法人の魅力等、直接話を聞くことでより具体的に就労に向けてイメージをつかむことができる会となりました。

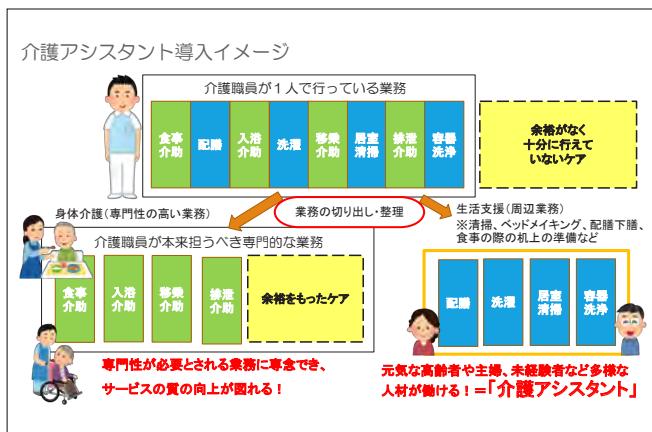
介護の入門的研修・ミニ就職相談会は、来年度も実施する予定です。会場や日程等の詳細については福祉人材センターホームページ等でお知らせします。

福祉人材センターでは、令和5年度より「介護アシスタント促進事業」を実施しています。特別養護老人ホームや障がい者支援施設などの介護施設・事業所等において掃除や食事の片付け、洗濯、物品の補充等、入所者への直接的な介助に携わらない業務を担当する「介護アシスタント」を導入する事業です。

この事業は、前述の介護の入門的研修・ミニ就職相談会と一体的に取り組んでおり、多様な

人材の参入促進を目的として、介護未経験の入門的研修修了者をはじめ、シニア世代や子育て世代、若年層等、福祉・介護の仕事に関心のある方に介護の周辺業務に従事してもらい、介護業界の支え手になってもらうことを目標としています。

事業所側は介護アシスタントを導入することによって、介護職員の業務負担を軽減し、利用者に対する直接介護により専念できるようになり、サービスの質の向上を図ることができ、また、新たな人材の確保や将来の介護職員の芽を育てることに



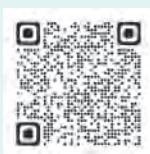
当センターがマッチング支援を行っており、9月より求職者の申込受付を開始したところ、10月現在、介護アシスタントとして働きたい方15名からお申込みがありました。まずは施設見学に行き、事業所の担当者から詳しい仕事内容の説明などを聞いたうえで、お互いの条件が合えば介護アシスタントとして勤務することが可能です。10月現在で5名の方が介護アシスタントとして勤務されています。

団塊の世代が後期高齢者になる2025年を前に福祉分野の人材不足はより深刻なものになっていきます。岡山県福祉人材センターでは、今年度から実施している新たな事業を含め、引き続き介護人材の確保につながる事業を進めてまいります。

お問い合わせ先

岡山県福祉人材センター

TEL 086-226-2888



社会福祉学科 通信課程

一般養成課程(1年6カ月)



教育訓練給付金制度対象講座

▶ スクーリングは「R 福山駅」から徒歩8分の穴吹カレッジ東町校舎で行います。

進学
説明会

11月25日(土) 12月 9日(土) 10:00
12月17日(日) 1月21日(日) ~12:00

場所は東町校舎で実施します。学習内容や実習等について詳しく説明し、個別相談を行います。事前予約は不要です。左記以外の日程については、Webサイトをご確認ください。進学説明会の日程以外でも随時、ご相談に応じています。



学校法人 穴吹学園

穴吹国際みらい専門学校

2024年度生 願書受付中



TEL:084-931-6857
〒720-0052 広島県福山市東町2-3-6

詳しくはQRコードからWebサイトをご覧ください

令和5年度 岡山県総合社会福祉大会 開催

去る10月13日（金）、岡山市民会館にて、令和5年度岡山県総合社会福祉大会が開催され、約800名が参加しました。

当日は、地域福祉活動の実践、高齢者や障がいのある方、子どもへの支援など多年にわたり尽力された方々に対し、岡山県や岡山県社協をはじめとする福祉団体より感謝の意を表するため、表彰式典が行われました。

式典では、受賞者総勢549名・44団体のうち、各表彰の受賞代表者に対し、表彰状と記念品が授与されました。



足羽憲治県社協会長より財前民男氏へ済世賞を授与



法学者 谷口真由美さんによる特別講演

また、法学者の谷口真由美さんをお迎えし、『誰もが自分らしく生きられる社会に向けて』機嫌よう暮らしましょ』と題して、特別講演をいただきました。

普段の生活のちよつとした気づきから機嫌よく暮らせるヒントについて、実践を交えた楽しいお話に参加者はメモを取りながら熱心に聴いていました。

なお、岡山県社協会会長表彰並びに感謝の受賞者は、次頁のとおりです。受賞者の皆様、誠におめでとうございます。

令和6年度は岡山芸術創造劇場ハレノワにて開催いたします。

【Okayama福祉・介護フェス2023】（11月19日開催）

■11月11日は介護の日です！
11月19日（日）岡山コンベンションセンターにて、Okayama福祉・介護フェス2023イベントを開催します。

- ・第4回介護の日川柳表彰式
- ・親子で楽しむ福祉・介護の体験ラジオ番組「萌乃のsmile radio」
- ・公開収録初開催（萌乃さん、淵本さん他ゲスト多数出演）
- ・「KaiGOPPRIDE in Okayama写真展」く介護の魅力を伝えたい！
- ・「福祉の就職フェア」60法人出展、その他、お菓子・パンの販売などご家族、お友達とご一緒に会場へお越しください。



最新情報は、岡山県福祉人材センターホームページをご覧ください。
<https://jinzai.fukushiookayama.or.jp/>



◆ お問い合わせ先

岡山県福祉人材センター
086-2226-13507

どこよりも解りやすい 指導監査の個別指導!

経営幹部の方 / 経理・事務スタッフの方

Q 役員選任には監事の同意が必要?

Q 監事は評議員会に出席する義務があるの?

Q 賞与引当金は必ずしなきゃだめなの?

悩み・疑問を一斉解決!

急な指導監査でも…

・慌てない
・困らない
・採めない



SCB社福サポート担当 いしはら

株式会社 創明コンサルティング・ブレイン
SCB 公認会計士・税理士 宮崎 会計事務所

☎ 0120-747-824

受付時間
9:00~17:30(平日)

〒702-8002 岡山県岡山市中区桑野713番地10
[HP] <http://www.ssc-scb.com>

令和5年度 岡山県社会福祉協議会会長表彰・感謝

● 済世賞

財前 民男

● 民生委員・児童委員功労者

前田 久美子	河田 八千代	田中 啓子
田中 美代子	池上 千恵子	清水 紀子
平松 とも子	角銅 勇二	平尾 妙子
三宅 真理子	渡邊 日出治	高木 豪夫
山下 隆寛	渡邊 清隆	谷口 護
堀 美知子	深本 文雄	武田 真佐子
松原 操	片山 美喜恵	後藤 恵秀
多木 晴彦	田邊 壽朗	時澤 幸生
前田 俊彦	三上 由起子	草地 圓正
横田 由之	佐藤 和子	黒瀬 圭子
井上 恵司		

● 社会福祉施設功労者

妹尾 育子	高林 和正	内海 美代子
猪木 貞子	関川 洋子	本城 啓子
長壽 厚志	三浦 能子	中山 朋子
尾上 俊太郎	阿部 恵	桑田 幸子
宮崎 曉弘	南 真理	岩崎 由紀恵
田端 亜紀子	松尾 隆行	早川 尚美
矢吹 徹	熊本 兄	岡本 みずほ

● 社協・団体功労者

井上 学	若林 由里子	石田 清美
松岡 仁子	鎌田 光代	重友 明美
牧田 清美	守屋 順子	石井 慎一

● 優良社協・団体

岡山市社会福祉協議会 妹尾支部

● 社会福祉協助者（感謝）

岡山掃除に学ぶ会	松原ボランティアの会
華扇会	澤座 泰之
杉原 直樹	藤原 文世
倉敷ふじの会	宮尾 裕子
あいフレンド児島	兼光 光恵
三宅 忠信	吹元 寿美
丹下 君枝	上谷いきいきサロン
桃山ボランティア レンゲ会	やまびこサロン
総社市ペタンク協会	ヤッホーサロン
コーラスグループ「スイトピー」	若宮サロン
中井配食ボランティア	サロン亀ちゃん
巨瀬配食ボランティア	ふれあいいきいきサロンこうど

（敬称略・順不同）

◆ お問い合わせ先
岡山県福祉人材センター
086-2226-3507



「フクシラボおかやま」を開催しました。
小学生を対象としたイベントの「キッズワーカー（8月6日）」は、4つの福祉のお仕事（介護・看護・栄養・保育）を体験してもらいました。質問タイムでは、鋭い視点からの質問もあり、盛り上がりしました。
中学生を対象としたイベントの「キッズレポーター（8月10日、16日）」では、県内施設へ見学に行き、福祉のお仕事や施設の魅力などを見学！最後に、グループワークを行い、学びを深めてもらいました。
今回50名を超える多くの小学生の皆さまに、福祉のお仕事や魅力を楽しんでいただきました。今後も、福祉の世界に関心を持ち続けてくださることを願っています。

『フクシラボおかやま』を開催いたしました！

職場の「ルールブック」作成してみませんか？

働くルールをわかりやすく伝えてトラブル防止に！
理念や思いを伝えてやりがいのある職場に！
見える化で人材の確保や定着にも役立ちます。



Ai あい社会保険労務士法人

☎0863-81-5634

〒706-0024 玉野市御崎 2-3-13



特定社会保険労務士 宮地義孝
特定社会保険労務士 佐藤起世子

あい社労士法人 検索

<http://aisr.or.jp/> メルマガ募集中！
メルマガはHPからお申し込みください。

地域の困りごと支援に向けた情報交換会
～企業・団体の地域貢献活動と社協の連携・協働～

令和5年9月29日に、本会と継続的な寄贈・寄付を通じた関わり等のある企業・団体と、支援先の一つである市町村社会福祉協議会（以下、市町村社協）との情報交換会を、初めて開催しました。

地域で暮らす人たちが直面する困難・生きづらさは多様性・複雑性を増しています。このような地域では、様々な主体が参画し、「人と人、人と社会がつながり、支え合える地域づくり」を、ともに考えていくことが求められています。そのきっかけとなるよう、今回の目的は①相互に知り合うこと②共通認識の促進にしました。

当日は6企業・団体と、8市町村社協から21名に参加をいただき、



参加者からは「社協活動の一端を知ることができた。」「視点の違いに気付けた。」「また機会を作って

ほしい。」という声がかれました。それぞれ視点等の違いはあるものの、「ひとりひとりの暮らしを支える地域づくり」に向けて取り組まれていること、そのためには「つながり」が大切であることを共有することができました。

【プログラム】

基調講演

「子どもたちを取り巻く課題と、ささえる地域の力」川崎医療福祉大学 講師直島克樹 氏

話題提供

・新見市社会福祉協議会「ぴおーら食堂・ぴおーらBOXの取組」
・生活協同組合おかやまコープ
『食の支援』取り組み紹介
・交流・情報交換「子どもたちが未来に希望をもって暮らせるために、どんな地域になってほしい?」

今後本会は、地域の困りごと支援に向けた、連携・協働による創意工夫ある活動や仕組みづくりの推進支援に取り組んでいきます。

◆お問い合わせ先

地域福祉部 地域支援班
☎ 086-1226-12835

あなたの力が地域の介護の
支えになります！
介護アシスタント募集中！

介護アシスタントとは、高齢者施設等で介護の補助的なお仕事を担っていたり、資格や経験がない方でも始められることができます。働きながら介護のことを学んだり、地域への貢献ができます。

◆業務内容

食事の配膳・片付け、清掃、洗濯物たたみ、シーツ交換、話し相手など、高齢者施設での日常生活をサポートするお仕事です。食事介助や入浴介助など直接的な身体介護は行いません。

◆例えば、1日3時間の週3回程度など、勤務先の施設・事業所とご相談いただけます。

ご自身のライフスタイルや体力に応じた働き方ができ、年齢を問わず活躍することができます。

◆福祉人材センターでは、希望する働き方に合った施設・事業所と一緒に探します。施設の見学・体験もご希望いただけますので、気になる方はまずはお相談ください。



◆お問い合わせ先

岡山県福祉人材センター
☎ 086-1226-12888

写真集から名刺まで！印刷物のことならなんでもお気軽にご相談ください。



岡山市北区玉柏390 TEL 086-229-3366 www.nakano-collo.co.jp



お車の共済のことなら！



西日本自動車共済協同組合

お見積り、事故のご相談、すべて無料！
お気軽にご連絡下さい。



岡山県支部
〒700-0827 岡山市北区西古松 237-126 松本ビル3F
TEL086-246-3355 FAX086-246-3375

【本部】福岡市博多区東比恵 2-15-25
TEL: 092-441-5901

NJ730.2103.0213.999999

赤い羽根共同募金



岡山県共同募金会

10月1日から共同募金運動が始まっています

10月1日、岡山駅前にて、地区社協や福祉施設・団体などから数多くの募金ボランティアの参加のもと、共同募金運動オープニングセレモニーを開催し、引き続き街頭募金により共同募金への協力を呼びかけました。

お寄せいただいた募金は地域福祉のための民間活動を支える貴重な財源となります。

12月末までの運動期間中、地域や職場、学校あるいは個人として共同募金にご協力をお願いします。



令和5年度岡山県共同募金会会長表彰を行いました

10月13日に岡山市民会館にて岡山県総合社会福祉大会が開催され、共同募金運動奉仕功労者、奉仕団体、従事功労者に対し、岡山県共同募金会会長表彰を行いました。（奉仕功労者39名、奉仕団体7団体、従事功労者2名）

共同募金運動を支えてくださっている全ての皆様に深く感謝申し上げます。



ほっかほっか亭のぼり旗贈呈式

この度、ほっかほっか亭岡山・福田店長会様が、共同募金運動に賛同くださり、10月1日より県内42店舗で募金箱の設置とポスターの掲示、赤い羽根共同募金ののぼり旗の掲出などによりご協力いただく事となり、9月22日に店長会で作製したのぼり旗をご寄贈いただきました。



「赤い羽根ボランティア団体・NPO 活動助成事業」助成先募集中

岡山県共同募金会では、県内で地域福祉課題の解決のため活動するボランティア団体やNPO法人等非営利団体の活動を助成しており、令和5年12月15日（金）まで公募を行っております。

“じぶんの町を良くする”のために、日々活動に取り組まれている皆様からの積極的な応募をお待ちしています。詳細は本会ホームページにてご確認ください。

→ <https://akaihane-okayama.or.jp>

「NHK 歳末たすけあい」について（予告）

今年も12月1日から25日まで、NHKと共同募金会が共同で「NHK 歳末たすけあい」を実施し、NHK岡山放送局や郵便局、中国銀行などで募金の受付を行います。

お寄せいただいた募金は、重度の身体障がいのある方や難病の方々を支える福祉関係団体が歳末に行う活動等の支援や、障がいのある方が働く事業所の環境整備等に生かされます。

皆様のご協力をお願いいたします。

—成長の気持ちと関係性を大切に—



特別養護老人ホーム藤田荘
理学療法士

倉持 翔大 さん

施設のセラピー犬と一緒に

vol.61

「ふくし」の 仕事人 たち

●理学療法士とは…

寝返る、起き上がる、立ち上がる、歩くなどの日常生活を行う上で基本となる動作の改善・維持を目指す、医学的リハビリテーションの専門職のこと。

「理学療法士を目指したきっかけを教えてください」

高校生時代、部活をしている時に怪我をしてしまい、リハビリで理学療法士の方にお世話になったのが大きなきっかけです。そこから、人の助けになる仕事をしたいと思い、理学療法士を目指しました。

「現在の仕事内容について教えてください」

特別養護老人ホームで先輩の機能訓練指導員と2名体制で、30名の利用者さんのリハビリを担当しています。藤田荘はショートステイも併設された施設なので、朝と夕方に利用者さんの送迎を行い、その他の時間にリハビリを行っています。寝たきりの方には関節可動域訓練（関節が動く範囲を維持または拡大する訓練）や褥瘡（じよくそう）防止（長時間、体重で圧迫されている場所の血流が悪くなり傷やただれを防止）、動ける方には歩行訓練や乗乗の練習など、利用者さん一人ひとりの身体機能に合わせたリハビリができるよう、日々試行錯誤しています。

「印象に残っているエピソードを教えてください」

病院で勤務していた時、大腿骨頸部骨折で入院された方を退院ま

での約2か月間、担当させてもらいました。退院の際に、「お兄さんのおかげで歩けるようになった。」と感謝されたことが今でも印象に残っています。

現在の職場でも、利用者さんの身体機能が、少しずつ改善されているのを感じると、とても嬉しく、いい仕事だなとやりがいを感じます。

「今後について」

現在、生活相談員を目指して社会福祉主事資格取得の勉強をしています。専門的な知識を身に付けて、自分の出来ることを増やすことで、施設へ貢献していきたいと思っています。

また、和やかな職場と人との関係性を大切にしています。自身のすっきりしない気持ちは、表面に出していないつもりでも、身近な人には伝わりやすいです。利用者さんには、いつでも気持ちよくリハビリに取り組んでもらいたいので、自分の気持ちを整理し、これからは晴れた気持ちで、職員や利用者さんと接していきたいです。

【お問い合わせ先】

社会福祉法人翔洋会

特別養護老人ホーム藤田荘

〒086-2201-5005

086-2201-5005



機関紙「岡山県社会福祉」へのご意見・ご感想をお寄せください！

ご意見・ご感想をいただいた方の中から3名様にももるんじゃーグッズをプレゼントします。

機関紙へのご意見・ご感想、住所、氏名、年齢をご記入の上、下記までお送りください。

■ 郵 送：〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 きらめきプラザ3階
岡山県社会福祉協議会 広報班

■ FAX：086-227-3566 まで

なお、当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

